

2021年1月14日

一般財団法人 愛知県バスケットボール協会
U15（中学校）部会

2020年度 愛知県中学生バスケットボール新人大会 中止決定のご案内

上記の大会開催にあたっては、日本全国に影響を与えている新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に応じて、開催可否の検討をしております。

1/13付で愛知県においても緊急事態宣言が発令され、県内における感染拡大状況、各市町村教育委員会から示された部活動の活動制限などを鑑み、選手、チーム関係者、大会役員の健康と安全を第一に考え、大会開催の中止を決定いたしましたことをご報告いたします。開催中止に至る経緯については、下記をご確認ください。

なお、緊急事態宣言解除後、愛知県の感染収束状況によって大会開催が可能と判断されれば、会期延長として実施することも視野に入れ検討しております。

記

1. 中止に至る経緯

- ・ 本大会開催にあたっては感染症対策を掲げ、開催の可否も含め慎重に準備を進めてきていた。
- ・ JBAは9/10作成の「JBAバスケットボール活動再開ガイドライン（手引き）」において、競技会・講習会時における共通留意事項を示しており、「活動レベル別事業の考え方・判断基準」が明記されている。

【活動レベル 1】当該都道府県が緊急事態宣言の対象地域

複数名が特定の場所へ集合することを伴うすべての事業・活動の実施を自粛してください。

政府や自治体の要請に従って基本的な感染予防を実施すると共に不要不急の外出の自粛、3つの密（密集、密接、密閉）を避けるなど、自己感染を回避するとともに他人に感染させないように徹底してください。

- ・ 各市町村教育委員会の部活動活動方針において、緊急事態宣言発令により大会・対外試合への制限が発動され、県新人大会へは出場辞退となる事前連絡を受けており、感染症対策にも示した中止基準となる出場チームの10%（4チーム）を上回る辞退チーム数が予見できる。
- ・ 大会に向けてのチーム強化が継続的に図られるなか、地区外・県外チームと対外試合を計画されることが予見でき、感染対策が不十分な場合にはクラスターが発生してしまう可能性も否定できない。
- ・ 以上のことを踏まえ、愛知県協会においても開催可否を検討し、本日程での開催中止決定に至った。

2. 今後の予定

- ・ 緊急事態宣言解除後、愛知県内の感染収束状況を踏まえ、会期延長での開催検討を再開する。
- ・ 開催可能と判断した場合においても、会場確保を最優先課題とする。会場確保ができる場合にのみ開催検討を継続する。この場合、西尾張地区開催に限らない開催の仕方を視野に入れる。
- ・ 会期延長期限を2020年度内と制限しないが、次年度の愛知県中学校総合体育大会の開催（7/28開幕）2か月前までに実施不可能と判断した場合は、県新人大会を完全中止とする。

以上